「CRDサービスに関するよくあるご質問」FAQ

第2版

2025 年４月

一般社団法人CRD協会

目次

1.　CRDサービス全般 1
1.1.　サービスの種類 1
1.2.　管理責任者について 1
1.3.　CRD 情報資産の管理について 2

2.　CRDブラウザ・サービス 4
2.1.　サービスの概要 4
2.2.　サービスの利用 4
2.3.　利用者 ID について 5
2.4.　利用者 ID の変更について 7
2.5.　サービスへのログインについて 8
2.6.　還元資料について 10

3.　スコアリングサービス 12
3.1.　サービス概要 12
3.2.　サービス利用方法 12
3.3.　ブラウザスコアリング 14
3.4.　一括スコアリング 14
3.5.　依頼スコア作成サービス 14
3.6.　スコアリングサブルーチンサービス 14

4.　統計情報提供サービス 16
4.1.　サービス概要 16
4.2.　標準統計情報の利用方法 16
4.3.　オプション統計情報の利用方法 17

5.　サンプルデータ提供サービス 18
5.1.　サービス概要 18
5.2.　サービス利用方法 18

6.　中小企業経営診断システム（McSS）サービス 19
6.1.　サービス概要 19
6.2.　サービス利用方法 19

7. スタンドアロンサービス（CRD 統合ツール） 20
7.1. サービス概要 20
7.2. ツールの利用方法 20
7.3. ツールの導入方法 21
7.4. ツールの基本操作方法 21
7.5. スコアリング機能 22
7.6. CRD アラート機能 22

8. トランザクションモデル（T-Forest） 24
8.1. サービス概要 24
8.2. ツールの利用方法 24

9. コンサルティングサービス（内部格付検証） 26
9.1. サービス概要 26

10. コンサルティングサービス（C.R.I.S.P） 27
10.1. サービス概要 27
10.2. ツールの利用方法 27

11. コンサルティングサービス（住宅ローン共同データベース） 28
11.1. サービス概要 28

12. コンサルティングサービス（アパートローン共同データベース） 29
12.1. サービス概要 29

13. コンサルティングサービス（研修） 31
13.1. サービス概要 31

14. 提供データ 32
14.1. 提供データ概要 32
14.2. 提供データの授受手続き 32
14.3. データ伝送について 32

1. CRDサービス全般

1.1. サービスの種類

(1) サービスラインナップ

Q. CRD が提供しているサービスには何がありますか。

A. CRD 会員が受けられる主なサービスは次のとおりです。

1. スコアリングサービス
2. 統計情報提供サービス
3. サンプルデータ提供サービス
4. 中小企業経営診断システムサービス（McSS）
5. コンサルティングサービス

詳しくは CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/index.html

1.2. 管理責任者について

(1) 管理責任者について

Q. 管理責任者とは何ですか。

A. CRD 協会より入手したすべての情報を自機関内で管理いただく責任者です。1 会員 1 名を選任いただいています。

(2) 管理責任者と管理 ID の違いについて

Q. 管理責任者と管理 ID の違いを教えてください。

A. 管理責任者については、「(1)管理責任者について」を参照してください。
管理 ID とは、CRD ブラウザ・サービスで管理責任者メニューを使用する権限のある ID です。
原則として、管理責任者に取得していただきます。

(3) 管理責任者の変更

Q. 管理責任者が退職または異動しました。どのような手続きが必要ですか。

A. 下記の手続きをお願いします。

1. 「管理責任者届出書」にて管理責任者の交代申請。
2. 「利用者情報登録(変更)票(管理責任者)」にて管理 ID の変更申請。

1. 2. の資料は CRD ブラウザ・サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」よりダウンロードし、CRD 協会まで、PDF 化してメール送付、もしくは郵送してください。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

（4）管理責任者の登録情報変更

Q. 店舗統合・移転・組織変更のため管理責任者の「役職名」「部署名」「住所」「電話番号」「FAX」が変わりました。どのような手続きが必要ですか。

A. 下記の手続きをお願いします。

1. 「管理責任者届出書」にて管理責任者情報の変更申請。
2. 「会員情報登録（変更）票」にて会員情報の変更申請。

1. 2. の資料は CRD ブラウザ・サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」よりダウンロードし、CRD 協会まで、PDF 化してメール送付、もしくは郵送してください。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

（5）管理責任者届出書の印鑑

Q. 管理責任者届出書の押印はどのような印を使えば良いですか。

A. 認印（シャチハタ可）での押印をお願いします。

（6）申請用紙の入手方法

Q. 会員情報や利用者 ID の登録および変更に必要な申請用紙はどこで入手できますか。

A. 「各種申請様式」は以下の場所から入手することができます。

1. CRD ブラウザ・サービスのログイン画面「各種申請様式」
2. CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」内
「会員情報登録（変更）票」「利用者情報登録（変更）票」
3. CRD ホームページの「お問い合わせ」

（7）管理責任者への郵送宛先変更

Q. 郵送物の宛先を変更して欲しいのですが、どのような手続きが必要ですか。

A. 下記の手続きをお願いします。

1. 「管理責任者届出書」にて変更申請。
2. 氏名の変更（担当者の交代）の場合で、管理 ID を登録している場合は、「利用者情報登録（変更）票（管理責任者）」にて管理 ID の変更申請。

1. 2. の資料は CRD ブラウザ・サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」よりダウンロードし、CRD 協会まで、PDF 化してメール送付、もしくは郵送してください。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

1.3. CRD 情報資産の管理について

（1）CRD 情報資産の請求方法

Q. CRD 情報資産（各種モデル関連冊子、各種ツールのインストールメディア）が欲しいです。どのように依頼したらよいですか。

A. 依頼書にて送付の依頼をしてください。
依頼書は、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」→「各種配布ツール関連資料」より該当の資産の依頼書を取得し、CRD 協会までメール送付もしくは郵送してください。
ドキュメントライブラリーに掲載がないものは、CRD 協会事務局までお問い合わせください。
また、依頼の前に自機関に既に保管していないか確認をお願いします。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

（2）CRD 情報資産を無くしたとき

Q. 以前入手した CRD 情報資産（各種モデル関連冊子、各種ツールのインストールメディア）を廃棄または紛失しました。どのような手続きが必要ですか。

A. 廃棄報告書または紛失報告書の提出をお願いします。
報告書は、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」→「各種様式および届出」→「3 その他の依頼書および届出書等」より「CRD 送付物_廃棄報告」または「CRD 送付物_紛失報告」を取得し、記入、捺印のうえ、CRD 協会までメール送付もしくは郵送してください。
再発行が必要な場合は、「CRD 送付物_再発行依頼書」にて依頼してください。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

（3）CRD 情報資産の返却方法

Q. CRD 情報資産（各種モデル関連冊子、各種ツールのインストールメディア）が不要になりました。その取扱いを教えてください。

A. CRD 情報資産は機密情報が含まれるため、不要時には返却をお願いします。
返却についての詳細は、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」→「各種様式および届出」→「3 その他の依頼書および届出書等」の「ご不要な CRD 情報資産ご返却等の手順 」を参照してください。

2.CRDブラウザ・サービス

2.1. サービスの概要

(1) CRD ブラウザ・サービスについて

Q. CRD ブラウザ・サービスとはどんなサービスですか。

A. CRD 会員の専用サイトです。スコアリングサービス、統計情報提供サービス、サンプルデータ提供サービス、ドキュメントライブラリー（各種参考資料の取得やツールのダウンロード）、利用者 ID 関連の申請、CRD からの各種お知らせの閲覧ができます。CRD 会員であれば年会費内で利用できます。

(2) CRD ブラウザ・サービスへのアクセス

Q. CRD ブラウザ・サービスはどこからアクセスすることができますか。

A. CRD 協会ホームページ「TOP」→「会員サイト　ログイン画面へ」からアクセスできます。

2.2. サービスの利用

(1) 利用手続き

Q. CRD ブラウザ・サービスを初めて利用する場合の手続きを教えてください。

A. 利用者情報（利用者 ID）の登録が必要です。
「CRD　ブラウザ・サービス認証」画面から「各種申請様式」ボタンを押し、「4　利用者情報登録（変更）票」にて CRD 事務局に申請してください。申請方法の詳細については申請書類の記入要領を参照してください。

(2) 利用マニュアルの入手方法

Q. CRD ブラウザ・サービスの利用マニュアルはどこで入手できますか。

A. CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「1　サービス利用マニュアル」にて各種利用者マニュアルを入手できます。

(3) CRD ブラウザ・サービスの使い方

Q. CRD ブラウザ・サービスの使い方が記載されているマニュアルはありますか。

A. 基本的な利用方法を記した利用者マニュアルがあります。
CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「1　サービス利用マニュアル」にある下記マニュアルを参照してください。

- 「利用者マニュアル（ブラウザサービス編）」
- 「利用者マニュアル（管理責任者メニュー編）」
- 「利用者マニュアル（データ伝送編）」

2.3. 利用者 ID について

(1) 利用者 ID の種類

Q. 利用者 ID にはどのような種類がありますか。それぞれの ID でどのようなことができるのですか。

A. 以下の 4 種類があります。

1. 管理 ID
   管理責任者が利用。CRD ブラウザ・サービスの全て、および「管理責任者メニュー」が利用可能
2. 個人 ID
   管理責任者以外の自機関利用者が利用。CRD ブラウザ・サービスの全てが利用可能
3. 共有 ID
   自機関利用者で共有利用が可能。「個別スコアリングサービス」のみ利用可能
4. 伝送 ID
   自機関のデータ伝送担当者が利用。「提供データアップロード」のみ利用可能

(2) 利用者 ID の申請上限

Q. 利用者 ID はいくつ利用申請することができますか。

A. ID の種類によって異なります。

1. 管理 ID は 1 ID の利用ができます。
2. 個人 ID は共有 ID と合わせて原則 5 ID まで利用ができます。
3. 共有 ID は個人 ID と合わせて原則 5 ID まで利用ができます。
4. 伝送 ID は 1 ID の利用ができます。

(3) 利用者 ID の共有利用

Q. 利用者 ID を複数名で利用してもよいですか。

A. CRD ブラウザ・サービスの利用者 ID の4種類のうち、「共有 ID」に限り複数名で同時に利用できます。

（4）利用者 ID の登録方法

Q.　利用者 ID の登録はどのように行えばよいですか。

A.　下記の2通りの方法があります。

1. 管理 ID をお持ちの CRD 会員→オンライン（ブラウザ・サービス）で申請できます。
   管理 ID でログイン後、管理責任者メニューから申請してください。
   （管理 ID および伝送 ID はオンラインでの新規登録申請は出来ませんので項番2の方法で申請してください。
   詳しくは CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「利用者マニュアル（管理責任者メニュー編）」を参照してください。）
2. 管理 ID が未登録の CRD 会員→申請用紙で申請できます。
   CRD ブラウザ・サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」より、「利用者情報登録（変更）票」をダウンロードしてください。
   該当する種類の「利用者情報登録（変更）票」を記入のうえ CRD 協会までメール送付、もしくは郵送してください。
   メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会　情報システム部）

（5）利用者 ID 登録後の受信メールについて

Q.　利用者 ID 登録時にメール通知を希望した場合、どのようなメールを受信できますか。

A.　下記のメールを配信します。

1. メールアドレス確認通知
2. お知らせ掲載通知
3. ドキュメントライブラリー登録通知
4. 利用者 ID オンライン申請・受付通知
5. 利用者 ID オンライン申請・承認通知
6. 利用者 ID のお知らせと不要な情報資産返却のお願い
7. 分析レポート掲載通知

詳しくは CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「利用者マニュアル（管理責任者メニュー編）」を参照してください。

2.4. 利用者 ID の変更について

（1）退職･異動時に伴い利用者 ID を削除する手続き

Q. 退職や異動により利用者 ID が不要となりました。どのような手続きが必要ですか。

A. 利用者 ID の削除と後任者の利用者 ID の新規登録を申請してください。

1. 利用者 ID の削除
   詳細は FAQ「利用者 ID の削除はどのように行えばよいですか。」を参照してください。
2. 後任者の新規登録
   詳細は FAQ「利用者 ID の登録はどのように行えばよいですか。」を参照してください。

この場合、前任者の利用者 ID は削除。後任者の利用者 ID を新たに発行することとなります。
また、管理 ID の場合は「管理責任者届出書」の交代申請もあわせて必要です。
届出書を CRD ブラウザ･サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ･サービスの「ドキュメントライブラリー」よりダウンロードし、CRD 協会まで、PDF 化してメール送付、もしくは郵送してください。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

（2）退職･異動時に伴い利用者 ID を引き継ぐ手続き

Q. 退職や異動により利用者 ID を後任者に引き継ぎたいです。どのように手続きすればよいですか。

A. 利用者 ID に登録している情報を後任者のものに変更するよう申請してください。

1. 利用者 ID の変更申請
   詳細は FAQ「利用者 ID の登録はどのように行えばよいですか。」を参照してください。

この場合、前任者の利用者 ID をそのまま後任者が利用することとなります。
また、管理 ID の場合は「管理責任者届出書」の交代申請もあわせて必要です。
届出書を CRD ブラウザ･サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ･サービスの「ドキュメントライブラリー」よりダウンロードし、CRD 協会まで、PDF 化してメール送付、もしくは郵送してください。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

（3）削除方法について

Q.　利用者 ID の削除はどのように行えばよいですか。

A.　下記の 2 通りの方法があります。

1.　管理 ID 登録済の CRD 会員→オンライン（ブラウザ・サービス）で申請できます。
管理 ID でログイン後、管理責任者メニューから申請してください。
（管理 ID および伝送 ID はオンラインでの削除申請は出来ませんので項番2の方法で申請してください。
詳しくは CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「利用者マニュアル（管理責任者メニュー編）」を参照してください。）

2.　管理 ID 未登録の CRD 会員→申請用紙で申請できます。
CRD ブラウザ・サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」より、「利用者情報登録（変更）票」をダウンロードしてください。
該当する種類の「利用者情報登録（変更）票」を使い下記の項目を記入のうえ CRD 協会まで、PDF 化してメール送付、もしくは郵送してください。
①　利用者ID番号
②　会員名
③　利用者名
④　④削除日の削除申請チェックボックスにチェック
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）

2.5. サービスへのログインについて

（1）パスワードを忘れた場合

Q.　利用者 ID のパスワードを忘れてしまいました。どのように対応すればよいでしょうか。

A.　パスワードを再設定してください。再設定方法は2通りあります。

1.　自機関の管理責任者がお持ちの管理 ID で各利用者 ID のパスワードを再設定することが出来ます。自機関の管理責任者へご相談ください。

2.　管理責任者ご自身がパスワードを失念した場合は、ブラウザ・サービスのログイン画面下部にあります、「パスワード再発行依頼フォーム」から CRD 事務局までご依頼ください。

（2）管理 ID によるパスワード再設定方法

Q.　管理 ID にて自機関の利用者 ID のパスワードを再設定したいです。どのように申請すればよいでしょうか。

A.　「管理責任者メニュー」より、「利用者管理」→「利用者情報一覧」にてパスワードを再設定する利用者 ID の「パスワード変更」ボタンを押し、利用者のパスワードの変更を行ってください。
詳しくは CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「利用者マニュアル（管理責任者メニュー編）」を参照してください。

（3）ログイン時の排他制御について

Q. CRD ブラウザ・サービスにログインしようとした際「現在、同一利用者 ID でログイン中の利用者が存在します。」というメッセージが表示されました。どのように対応すればよいでしょうか。

A. 前回利用時にログアウトせずに終了した場合や、同一利用者 ID を使用して現在ログインしている利用者が居る場合に表示されることがあるメッセージです。「ログイン」ボタンを押すことで通常どおり利用することができますが、同一利用者 ID を使用して現在ログインしている利用者は強制的にログアウトされます。

（4）アクセス権限不足のエラー発生

Q. ログインしようとした際「アクセス権限がありません」となり、ログインできません。どのように対処すればよいですか。

A. 電子証明書に関連するメッセージと推測されます。
ご利用の PC に電子証明書がインストールされていない、もしくは電子証明書の有効期限が切れている可能性があります。インターネットオプションのコンテンツ「証明書」タブより電子証明書の有無や有効期限をご確認ください。

（5）伝送サイトにおけるアクセス権限不足のエラー発生

Q. 伝送サイトにログインする際、電子証明書を選択したものの、「アクセス権がありません」といったメッセージが表示されログインできません。どのように対処すればよいですか。

A. 下記の観点で確認して対処してください。

- 電子証明書は有効期限を1年とし、都度更新する運用としています。選択した電子証明書の有効期限が切れていないか確認してください。
- 電子証明書を複数インストールしている環境の場合、誤った電子証明書を選択している可能性があります。正しい証明書を選択したか確認してください。
- 伝送サイトには伝送 ID を用います。伝送 ID、パスワードが正しいか確認してください。

（6）「提供データアップロード」のメニューのみが表示される場合

Q. 会員専用サイトにログインしましたが、「提供データアップロード」のメニューしか表示されません。他のメニューを見るにはどうすれば良いですか。

A. 提供データのアップロードのみを行える伝送 ID でログインしていることが原因です。
CRD ブラウザ・サービスの他のメニューを利用するには、管理 ID または個人 ID でログインしてください。

（7）「個別スコアリングサービス」のメニューのみが表示される場合

Q. 会員専用サイトにログインしましたが、「個別スコアリングサービス」しか表示されません。他のメニューを見るにはどうすれば良いですか。

A. 個別スコアリングのみを行える共有 ID でログインしていることが原因です。
CRD ブラウザ・サービスの他のメニューを利用するには、管理 ID または個人 ID でログインしてください。

2.6. 還元資料について

（1）分析レポートの概要

Q. 分析レポートとは何ですか。

A. CRD に提供頂いた、自機関の法人財務データ及び法人デフォルトデータ、個人事業主財務データ及び個人事業主デフォルトデータを、全国の状況と比較・分析したレポートです。決算書数、債務者数、実績デフォルト率等の状況を業種別や売上高別など、様々な切り口で分析しています。

（2）分析レポートの活用

Q. 自機関から提供した法人データ及び個人事業主データを CRD の全データと比較分析した資料はありますか。

A. CRD に提供頂いた法人データ及び個人事業主データを、全国の状況と比較・分析した「分析レポート」があります。

（3）分析レポートの活用方法

Q. 分析レポートの活用方法を教えてください。

A. 自機関から提供したデータを全国の状況と比較することにより、提供データに問題がなかったか確認ができます。また、デフォルト率の水準感を全国の状況と比較、把握することができます。

（4）分析レポートの入手方法

Q. 分析レポートはどこから入手できますか。

A. 管理 ID で CRD ブラウザ・サービスにログインし「管理責任者メニュー」→「提供データ分析」から入手できます。

（5）分析レポートの見方について

Q. 分析レポートの内容や見方を解説した資料はありますか。

A. はい、あります。管理 ID で CRD ブラウザ・サービスにログインし「管理責任者メニュー」→「提供データ分析」→「提供データ分析の説明はこちらから」にて「提供データの分析結果に係る情報還元について」を取得して参照してください。

（6）分析レポートの内容更新について

Q. データの提供をしましたが、分析レポートが前回と同じ内容なのはなぜですか。

A. データベースに未反映だからです。データベースへのデータの反映は月次で行っており、提供のタイミングによっては前回と同じ内容となりますが、次の月次処理後には新しい内容で作成されます。

（7）分析レポートの内容更新タイミング

Q. 分析レポートが更新されるタイミングはいつですか。

A. 原則、データ提供した翌月第3週営業日に更新されます。

（8）詳細報告書の概要

Q. 詳細報告書とは何ですか。

A. CRD に提供頂いたデータを CRD データベースに格納するに当たり、何等かの問題が生じていないかどうか、様々な切り口で分析した報告資料です。

（9）詳細報告書の活用

Q.　自機関から提供した財務データ及びデフォルトデータの問題点を分析した資料はありますか。

A.　CRD に提供頂いた法人データ、個人事業主データのそれぞれにつき 16 種の詳細分析をした「詳細報告書」があります。

（10）詳細報告書の活用方法

Q.　詳細報告書の活用方法を教えてください。

A.　自機関の提供データの傾向やエラー割合が把握できます。
提供データのエラーを修正する指標にしていただき、データの品質向上に活用してください。

（11）詳細報告書の入手方法

Q.　詳細報告書はどこから入手できますか。

A.　管理 ID で CRD ブラウザ・サービスにログインし「管理責任者メニュー」→「提供データ分析」から入手できます。

（12）詳細報告書の見方について

Q.　詳細報告書の内容や見方を解説した資料はありますか。

A.　はい、あります。管理 ID で CRD ブラウザ・サービスにログインし「管理責任者メニュー」→「提供データ分析」→「提供データ分析の説明はこちらから」にて「提供データの分析結果に係る情報還元について」を取得して参照してください。

（13）詳細報告書の内容更新タイミング

Q.　詳細報告書が更新されるタイミングはいつですか。

A.　原則、財務データを提供した翌月第3週営業日に更新されます。

3.スコアリングサービス

3.1. サービス概要

(1) スコアリングサービスについて

Q. スコアリングサービスとは何ですか。

A. CRD に蓄積されているデータを用いて構築した「CRD モデル」により、企業の信用力を算出（スコアリング）するサービスです。予測結果は、その企業が将来デフォルトする確率をパーセンテージまたは評点で表します。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「スコアリングサービス」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/scoring/index.html

(2) スコアリングサービスの提供形態

Q. スコアリングサービスにはどのような種類がありますか。

A. 下記の 5 種類があります。

1. ブラウザスコアリングサービス
2. 一括スコア作成サービス
3. 依頼スコア作成サービス
4. スタンドアロンサービス
5. スコアリングサブルーチンサービス

詳しくは CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「CRD モデル（スコアリングサービス）」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/scoring/index.html

(3) スコアリングサービスの費用

Q. スコアリングサービスを利用するための費用を教えてください。

A. CRD 会員であれば、原則どの種類のスコアリングサービスも年会費内で利用できます。

(4) スコアリングモデルの費用（CorpSG, CorpSB）

Q. スコアリングモデル「CorpSG」、「CorpSB」を利用する場合の費用を教えてください。

A. CRD 会員であれば、原則どの種類のスコアリングサービスも年会費内で利用できます。「CorpSG」、「CorpSB」も同様、年会費内で利用できます。

(5) スコアリングモデルの費用（PropS）

Q. スコアリングモデル「PropS」を利用する場合の費用を教えてください。

A. CRD 会員であれば、原則どの種類のスコアリングサービスも年会費内で利用できます。「PropS」も同様、年会費内で利用できます。

3.2. サービス利用方法

(1) ブラウザスコアリングについて

Q. ブラウザスコアリングサービスとは何ですか。

A. CRD ブラウザ・サービスで財務項目を入力することにより、債務者のスコアリング結果をリアルタイムに確認できるオンラインサービスです。

（2）一括スコア作成サービスについて

Q.　一括スコア作成サービスとは何ですか。

A.　自機関が CRD 協会に提供した決算書データ（提供データ）のスコアリング結果を一括で確認できるサービスです。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「CRD モデル（スコアリングサービス）」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/scoring/index.html

（3）依頼スコア作成サービスについて

Q.　依頼スコア作成サービスとは何ですか。

A.　自機関の決算書データに CRD 協会がスコアリングし、結果を一括で確認できるサービスです。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「CRD モデル（スコアリングサービス）」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/scoring/index.html

（4）一括スコア作成サービスと依頼スコア作成サービスの相違点

Q.　一括スコア作成サービスと依頼スコア作成サービスの違いは何ですか。

A.　CRD　では会員から定期的に決算書データ（提供データ）を受領し、これらのデータを基に各種サービスを開発、提供しています。
一括スコア作成サービスでは提供データに対して CRD にてスコアリング結果を付与し、還元します。依頼スコア作成サービスで会員任意の形式による決算書データを受領し、スコアリング結果を付与し、還元します。

（5）スタンドアロンサービスについて

Q.　スタンドアロンサービスとは何ですか。また、どのようなツールですか。

A.　CRD　統合ツールで財務項目を入力、またはファイル取込することにより、債務者のスコアリング結果をリアルタイムに確認できるサービスです。CRD　統合ツールは　Windows　用パッケージソフトウェアであり、オフラインで動作します。

（6）スコアリングサブルーチンについて

Q.　スコアリングサブルーチンサービスとは何ですか。また、どのようなツールですか。

A.　CRD　モデルのスコアリングロジックを自機関のシステムに組み込み可能なサブルーチン（DLL）として提供するサービスです。
自機関のシステムに組み込むことにより、必要なタイミングでスコアリングし、柔軟なシステム設計ができます。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「CRD モデル（スコアリングサービス）」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/scoring/index.html

（7）スコアリングモデル「CorpSG」，「CorpSB」の利用

Q.　スコアリングモデル「CorpSG」、「CorpSB」を利用する方法を教えてください。

A.　CRD　が提供するツールやサービスを利用する方法と自機関システムにスコアリングモデルエンジンを組み込んで利用する2通りの方法があります。
詳しくは　CRD　ブラウザ・サービス「ドキュメントライブラリー」より「CRD　モデルのご利用について」を参照してください。

3.3. ブラウザスコアリング

（1）利用方法について

Q. 個別スコアリングサービス（ブラウザスコアリング）を利用したいのですが、どうすればよいですか。

A. CRD ブラウザ・サービスにログインして利用してください。
CRD ブラウザ・サービスの「個別スコアリングサービス」内「スコアリングサービス（法人）」か「スコアリングサービス（個人）」を押してください。

（2）同時利用について

Q. ブラウザスコアリングサービスを、同一 ID で同時に行うことは可能ですか。

A. 「共有 ID」に限り複数名で同時に利用することができます。

3.4. 一括スコアリング

（1）利用方法について

Q. 一括スコアリングを依頼したいのですが、どうすればよいですか。

A. CRD ブラウザ・サービスのトップページから「一括スコアリング」メニューを選択することで利用できます。
詳しくは CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「利用者マニュアル（ブラウザ・サービス編）」を参照してください。

（2）一括スコアリングの利用上限

Q. 一括スコアリングサービスの利用件数（年間）には上限がありますか。

A. 年間利用件数の上限は設けていません。

3.5. 依頼スコア作成サービス

（1）利用方法について

Q. 依頼スコア作成サービスを利用したいのですが、どうすればよいですか。

A. まずは、CRD 事務局（営業担当者）にお問い合わせください。担当者が詳細を伺い、対応方針をご提案します。

3.6. スコアリングサブルーチンサービス

（1）利用方法について

Q. スコアリングサブルーチンを自機関システムに組み込みたいのですが、どうすればよいですか。

A. 組み込み方法につきましては、「ドキュメントライブラリー」より「スコアリングサブルーチンインタフェース」を取得して確認してください。
スコアリングサブルーチンの依頼につきましては、依頼書で CD-R の送付依頼をしてください。
依頼書は、CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「各種配布ツール関連資料」→「スコアリングサブルーチン送付依頼書」にて取得できます。

（2）入力チェックの実装箇所

Q. スコアリングサブルーチンへの入力パラメータで、各勘定科目数値の相関チェック・整合性チェックは自機関システムにて行う必要がありますか。

A. はい。スコアリングサブルーチンでは各勘定科目数値の相関チェック・整合性チェックを行っていないため、自機関システムにおいて、チェックを行う必要があります。チェックを行わなくてもスコアリングできますが、スコアの信頼性が確保されない可能性があります。

4.統計情報提供サービス

4.1. サービス概要

(1) サービスについて

Q. 統計情報提供サービスとは何ですか。

A. 2 千万件を超える CRD の決算書データから算出される財務指標等の統計情報を取得できるサービスです。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「統計情報提供サービス」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/statistics/index.html

(2) サービスの種類

Q. 統計情報提供サービスではどのようなデータが還元されるのですか。

A. 下記の 2 種類があります。
1. 標準統計情報提供サービス
2. オプション統計情報提供サービス

CRD ブラウザ・サービスで業種・規模・地域等の既定の組合せ（標準セグメント）を指定し抽出する財務統計のほか、スコアリング用指標データ、デフォルト実績率表などの各種統計を取得できます。
「オプション統計情報提供サービス」は、オーダーメイドで統計情報の作成依頼ができるサービスです。標準セグメント外での抽出基準などさまざまな統計情報を取得できます。

(3) サービスの費用

Q. 統計情報提供サービスを利用すると料金が発生しますか。

A. 年会費内サービスであり、CRD 会員に追加料金は発生しません。
オプション統計情報提供サービスでは、依頼内容により年会費外（有償）での対応となる場合があります。

(4) 統計情報の作成仕様

Q. 自社で独自に指定した集計項目、範囲、仕様で統計情報を得たいです。どのサービスを利用すれば良いですか。

A. オプション統計情報提供サービスをご利用ください。依頼内容により、年会費外（有償）での対応となる場合があります。

4.2. 標準統計情報の利用方法

(1) 利用方法

Q. 標準統計情報を取得したいのですが、どこから、どのように依頼すればよいですか。

A. CRD ブラウザ・サービスの画面から「標準統計情報提供サービス」の「統計データ検索・依頼（法人）」もしくは「統計データ検索・依頼（個人）」を押して依頼してください。
統計データの還元方法は CRD ブラウザ・サービスの「統計データ検索・依頼結果ダウンロード」からダウンロードする方式と CD-R で受領する方式を選択できます。

（2）サービスを利用できる利用者 ID

Q. CRD ブラウザ・サービスにログインしましたが、「標準統計情報提供サービス」のメニューが見当たりません。なぜですか。

A. 「共有 ID」もしくは「伝送 ID」といった、「標準統計情報提供サービス」の利用権限を有していない利用者 ID を使っているためです。「標準統計情報提供サービス」を利用する場合、「管理 ID」「個人 ID」のいずれかの利用者 ID を使ってください。

4.3. オプション統計情報の利用方法

（1）都道府県市区町村別法人統計情報について

Q. 自機関の営業エリアにおける債務者数の動向、他金融機関と比較した自機関のシェアを把握したいです。CRD で利用可能なサービスはありますか。

A. 都道府県市区町村別法人統計情報が有効です。こちらの統計情報では CRD 協会の法人財務データを地域別（都道府県レベルから市区町村別まで対応）に集計、可視化し、結果を還元します。
詳しくは CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」内の「都道府県市区町村別法人統計情報のご案内」を参照してください。

（2）都道府県市区町村別法人統計情報の利用条件

Q. 都道府県市区町村別法人統計情報を利用するための条件はありますか。

A. CRD 協会の会員であり、法人財務、法人デフォルトデータを提供していることが条件です。

5. サンプルデータ提供サービス

5.1. サービス概要

(1) サンプルデータ提供サービスについて

Q. サンプルデータ提供サービスとは何ですか。

A. CRD に蓄積された決算書データおよびスコアリング結果を、無作為に抽出し、匿名のサンプルデータとしてご利用いただけます。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「サンプルデータ提供サービス」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/sampledata/index.html

(2) 格付モデル構築のためのサンプルデータ取得について

Q. 自社独自の格付モデル構築を検討しています。CRD からアウトサンプルデータを得て検証したいので手続きを教えてください。

A. サンプルデータ提供サービスから依頼してください。CRD に蓄積している決算書データおよびスコアリング結果を、無作為に抽出し匿名のサンプルデータとしてご利用いただけるサービスです。自機関の格付モデルの構築や精度検証時のアウトサンプルとしてご利用いただけます。

(3) サンプルデータ提供サービスにおける自機関データの扱いについて

Q. サンプルデータを利用する際、自機関から提供したデータはどのように扱われますか。

A. 取得したサンプルデータに自機関の提供データが含まれることはありません。自機関の提供データは抽出の際に対象から除外されています。

(4) サンプルデータ提供サービスの費用

Q. サンプルデータ提供サービスを利用すると料金が発生しますか。

A. 年会費内サービスであり、CRD 会員に追加料金は発生しません。
サービスの利用条件については FAQ「サンプルデータを利用したいのですが、どうすればよいですか。」を参照してください。

5.2. サービス利用方法

(1) サービスの利用方法

Q. サンプルデータを利用したいのですが、どうすればよいですか。

A. CRD ブラウザ・サービス「サンプルデータ検索・依頼」より依頼してください。サービス利用は CRD 協会にデータ提供していることが条件となります。

(2) 個人事業主データの利用

Q. 個人事業主のサンプルデータを利用したいのですが、データ提供は法人のみ行っており、個人事業主データは未提供です。利用は可能でしょうか。

A. 原則できません。
CRD における個人事業主データの量および質の向上のため、会員における準備が整い次第、個人事業主データの提供もお願いします。
なお、個人事業主のサンプルデータは匿名加工情報としての提供となります。

6. 中小企業経営診断システム（McSS）サービス

6.1. サービス概要

（1）McSS サービスについて

Q. McSS とはどのようなサービスですか。

A. 取引先中小企業とのコミュニケーションから経営改善計画策定まで幅広く活用できる財務診断ツールです。
McSS の主な機能には下記の2つがあります。
1. CRD に蓄積された全国100万社の財務情報を比較する「経営診断」
2. 予測 BS・PL を作成する「将来シミュレーション」
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「中小企業経営診断システムサービス」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/mcss/index.html

（2）McSS 利用場面について

Q. 取引先中小企業の財務診断を行い、コミュニケーションを促進したいです。CRD で利用できるサービスはありますか。

A. CRD 統合ツールの機能である McSS が利用できます。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「中小企業経営診断システムサービス」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/mcss/index.html

（3）McSS の費用

Q. McSS を利用すると料金が発生しますか。

A. 年会費内サービスであり、CRD 会員に追加料金は発生しません。

6.2. サービス利用方法

（1）McSS の利用方法

Q. McSS の利用方法を教えてください。

A. 財務項目を入力、またはファイル取込することで CRD 統合ツールにて McSS を利用することができます。CRD 統合ツールは Windows 用パッケージソフトウェアの形態で提供しており、オフラインで動作します。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「CRD 統合ツール」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/integration_tool/index.html

（2）利用環境の構築方法

Q. McSS が利用できる環境を自機関 PC に構築したいのですが、どうすればよいですか。

A. McSS は「CRD 統合ツール」に搭載している機能です。CRD 統合ツールの構築方法について、詳しくは CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」内の「各種配布ツール関連資料」の「【CRD 統合ツール】取扱説明書」を参照してください。

7. スタンドアロンサービス（CRD 統合ツール）

7.1. サービス概要

（1）CRD 統合ツールについて

Q. CRD 統合ツールとは何ですか。何を統合したのですか。

A. CRD 統合ツールとは CRD 協会が提供している以下の主要 3 サービスを一つのパッケージにした与信管理ツールです。

1. スコアリング機能
2. 中小企業経営診断機能（McSS）
3. 決算データ異常値判定機能（CRD アラート）

（2）CRD 統合ツールについて

Q. CRD 統合ツールを導入するメリットを教えてください。

A. モデルの組み込み開発等が不要で簡易に使用開始できる点がメリットです。パッケージソフトウェアの形態で提供しているため、PC にインストールするだけで利用可能です。利用会員のコスト削減、業務効率化に繋げることができます。

7.2. ツールの利用方法

（1）請求手続きについて

Q. CRD 統合ツールを請求するにはどのように手続きすればよいですか。

A. 依頼書で CRD 統合ツール（Windows 用パッケージソフトウェア）のインストールメディアの送付依頼をしてください。
依頼書は、CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「各種配布ツール関連資料」→「1 CRD 統合ツール」にて取得できます。

（2）バージョン確認方法

Q. CRD 統合ツールのバージョンはどこを見て確認すればよいですか。

A. ログイン画面、もしくはメインメニュー画面の左上に「CRD 統合ツール Ver. ●」の形式で表示されています。

（3）ライセンスキーの入手方法

Q. CRD 統合ツールのライセンスキーはどのように入手すれば良いですか。

A. CRD 統合ツールを利用している CRD 会員には、毎年 5～6 月頃に管理責任者宛にライセンスキーをメールで通知しております。

（4）ライセンスキーの入力タイミング

Q. CRD 統合ツールのライセンスキーはいつ入力すれば良いですか。

A. 有効期限以前、以降のどちらでも入力できます。
有効期限以前に入力する場合には、ログイン後、「設定」→「ライセンス更新」から入力してください。
有効期限切れの場合には、ツール起動時に入力してください。

（5）搭載データについて

Q. CRD 統合ツールの搭載データとは何ですか。

A. CRD 統合ツールで使用する比較統計データのことを指します。
「McSS」「CRD アラート」の搭載データについては原則として年 1 回、CRD 協会より更新案内を発信しております。（更新を行うかどうかは任意です。）

7.3. ツールの導入方法

（1）インストール台数の制限

Q. CRD 統合ツールを複数のパソコンにインストールしたいのですが、制限はありますか。

A. インストール台数の制限はありません。なお、ツールを利用するにあたり年 1 回ライセンスキー入力が必要となりますので、インストールした PC を把握しておくことをお勧めします。

（2）インストーラの共有

Q. CRD 統合ツールのインストーラをファイルサーバに配置して、自機関内に共有しても良いですか。

A. はい。問題ありません。CRD 協会より配布するインストールメディアからファイルサーバ等でインストーラを共有することができます。なお、会員組織内における利用管理徹底が図られることが前提となります。

（3）CRD 統合ツールの複製

Q. CRD 統合ツールを導入済みの端末から複製して、他の端末にも導入したいです。どのように作業すれば良いですか。

A. インストール先の「CRD 統合ツール」フォルダをコピー、ペーストすることで CRD 統合ツールを任意の環境に複製することができます。なお、デスクトップに CRD 統合ツールを起動するショートカットを作成している場合、複製した環境でもショートカットファイルを作成してください。

7.4. ツールの基本操作方法

（1）決算書データ取込時のエラー対応

Q. 決算データの CSV 取込後、エラーリストを確認するようメッセージが表示されました。エラーリストの確認方法を教えてください。

A. 「CRD 統合ツール」フォルダ内の ErrorList フォルダを確認してください。既定のインストール先は C:¥ですが、インストール時の設定により異なります。
エラーの内容について詳しくは「CRD 統合ツール　取扱説明書」を参照してください。

（2）登録ステータスの充足方法

Q. CRD 統合ツールにて CRD アラート帳票を出力できないデータが多数あります。エラー原因をどのように調べたら良いですか。

A. CRD 統合ツールのデータ検索画面上で原因を調べたいデータにつき、チェックボックスでチェックしてください。次に「登録ステータス充足度確認」ボタンを押し、プルダウンにて「CRD アラート」を選び、「保存」を押すと、データチェック結果を出力することができます。

7.5. スコアリング機能

(1) モデル3スコア結果における寄与率の把握

Q. モデル３のスコア結果につき、問題がある財務指標やその程度を知りたいですどのようにすればよいですか。

A. CRD 統合ツールの CRD スコアリングシステムを使い「企業評価表」を利用することができます。
企業評価表では、モデル3によるスコアリング結果とその内訳を表示する帳票です。評価に使用した財務指標を影響の大きい順番に表示し、寄与率を評価します。

(2) 経済産業省のローカルベンチマークの利用

Q. CRD 統合ツールに登録したデータを元にローカルベンチマーク(ロカベン)の財務分析ができますか。

A. 可能です。
CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」から「01 ローカルベンチマーク連携ツール 」をダウンロードしてください。
詳細については同梱の「ローカルベンチマーク連携ツール利用ガイド」を参照してください。

7.6. CRD アラート機能

(1) CRD アラートとは

Q. CRD アラートとは何ですか。

A. 中小企業の決算書における異常値を検知し、粉飾の可能性を注意喚起する仕組みです。下記の3つの特徴を有しています。

1. 粉飾決算の典型的なパターンに沿って、注意すべき 27 の財務指標に厳選。
2. 判定ロジック(財務指標毎に過大過小を判定)が、シンプルで客観的。
3. 判定では、CRD に蓄積された決算書データ(※)を業種別に集計した水準と比較。

(※)長期間(1995 年以降)かつ大規模(約 25 百万件)の法人財務データを使用。

(2) CRD アラート帳票の基準データ更新方法

Q. CRD アラート帳票の搭載データ基準はどのように更新されますか。

A. 会員専用サイトから搭載データ更新ツールをダウンロードし、実行することで更新できます。搭載データ更新ツールは原則として年１回、CRD 会員専用サイトにてリリースします。

(3) CRD アラート利用の費用

Q. CRD アラートを利用する場合の費用を教えてください。

A. CRD 会員であれば無償で利用できます。
自機関の PC に CRD 統合ツールをインストールし、CRD 統合ツール内の1機能として CRD アラート帳票を出力することができます。

（4）CRD アラートの特徴（他社ツールとの比較）

Q. 粉飾決算判定に用いる場合、CRD アラートは他社のツールとどの点が異なりますか。

A. 他社ツールでは粉飾決算判定のロジックがブラックボックス化している場合がほとんどですが、CRD アラートでは基準値との乖離の程度に応じてアラートを発する仕様となっています。相違点は下記です。

- 異常判定ロジックのわかりやすさを重視している点
- CRD が保有する大量決算書データ（25 百万件の法人財務データ）を業種別に集計した水準を比較に用いる客観性

（5）CRD アラートの判定対象

Q. CRD アラートの判定対象とする組織形態を教えてください。

A. 法人に限定しています。個人事業主は判定できません。

（6）大量決算書データへ一括で CRD アラート判定を追加する方法

Q. 自機関で保有する決算書データ全件の CRD アラート結果を得て重点管理先のスクリーニングを行いたいです。どのような方法をとればよいでしょうか。

A. CRD 統合ツールから一括で CRD アラート結果を付加した一覧を得ることができます。
CRD 統合ツールに自機関の決算書データを取り込み、データの一括出力機能を用いて CRD アラート結果を出力してください。

（7）信用格付けと別目線の債権管理手法

Q. 取引先が粉飾決算によって突発破綻し、引当金処理が発生しました。従来の信用格付と別目線での債権管理手法はありますか。

A. 例えば、新規・追加融資、条件変更審査時等、特定のタイミングに CRD アラートによる判定結果を参照するフローとすることが考えられます。
CRD アラートではシンプルでわかりやすいロジックを用い、決算書値の異常を検出することができます。
詳しくは CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「CRD アラート」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/alert/index.html

（8）CRD モデルと CRD アラートを併用する場合の注意

Q. CRD モデルによる評価と CRD アラートによる異常検知を併用する場合の注意点はありますか。

A. CRD モデルは多数の財務指標評価を積上げて評価する一方、CRD アラートでは個別の財務指標の異常を詳細に捉えることができます。従って CRD アラートで一部の指標が異常値で評価を下げても、CRD モデルによる評価では格付中上位ランクと判定される可能性もあるため、評価結果の見方に注意してください。

（9）CRD モデルと CRD アラート併用の運用例

Q. CRD モデルによる評価と CRD アラートによる異常検知を併用する場合、運用例などありますか。

A. 例えば、自機関の高格付先や CRD モデル（モデル 3 や CorpSB）等で評点の高い先に対してアラート指標を確認する使い方があります。この場合、特に検知力の高い指標について注目することで、突発破綻を回避する意味でも有効であると考えられます。

8.トランザクションモデル(T-Forest)

8.1. サービス概要

(1) トランザクションモデル(T-Forest)について

Q. トランザクションモデルとは何ですか。

A. 預金口座情報のみで信用力を判断するモデルです。決算書による審査を補完する形で、決算書よりもタイムリーに取得出来、かつ粉飾の懸念がない預金口座情報を活用することにより効率的な与信管理が期待できます。
詳しくは CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「トランザクションモデル」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/tforest/index.html

(2) トランザクションモデル(T-Forest)の契約資格

Q. T-Forest は CRD 会員でなければ契約できないのでしょうか。

A. CRD 協会ホームページの、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
https://www.crd-office.net/CRD/utility/inquiry.html
なお、信用リスク計量化システム(C.R.I.S.P)の利用は CRD 会員であることが前提です。

(3) トランザクションモデル(T-Forest)の費用

Q. トランザクションモデル、T-Forest の利用料金が知りたいです。

A. T-Forest は有償サービス(CRD 年会費外)です。
詳細につきましては、CRD 協会ホームページの、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
https://www.crd-office.net/CRD/utility/inquiry.html

8.2. ツールの利用方法

(1) 導入方法

Q. T-Forest の導入についてどのような方式がありますか。

A. 下記の2つの方式があります。

1. ソフトウェア組込方式
   自機関内のシステムに Windows OS 用のスコアリングエンジンを組み込む方式。
2. 簡易帳票作成ツール方式
   スタンドアロンタイプの Windows PC に簡易帳票作成ツールをインストールする方式。
   (T-Forest 年間利用料と別にツールの利用料が発生します。)

(2) 簡易帳票ツールの利用台数制約

Q. 簡易帳票ツールを契約した場合、複数の端末で利用することはできますか。

A. 利用できます。

（3）簡易帳票ツールの動作環境

Q.　簡易帳票ツールは、Windows7 で動作しますか。

A.　簡易帳票ツールの動作環境は下記のとおりです。

・　Windows 10 64bit(.NET Framework4.6 以上)
・　Microsoft Excel 2016 以上(32bit/64bit 両対応)

Windows 7 で実行する場合、.NET Framework のバージョンが古い等の理由でツールが正常に動作しない場合があります。その場合、Microsoft のサイトより.NET Framework のインストーラをダウンロードし、T-Forest 簡易帳票ツールを実行したい PC にインストールすることで問題が解決することがあります。

（4）Windows バッチ機能の利用

Q.　簡易帳票ツールをバッチ実行してスコアリングや帳票一括出力を行うことはできますか。

A.　バッチ実行機能はありません。
スコアリングについては、ソフトウェア組込方式によりスコアリングエンジンを自機関システムから呼び出すことにより実現可能です。

9.コンサルティングサービス（内部格付検証）

9.1. サービス概要

（1）内部格付検証について

Q. 内部格付検証とはどのようなサービスですか。

A. CRD モデルで内部格付制度を分析し、信用リスク管理の高度化をサポートします。
主に以下のサービスがあります。

1. 簡易格付検証サービス
2. 内部格付制度の再構築支援サービス

概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「内部格付制度の検証・再構築」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/rating/index.html

（2）内部格付検証の再構築について

Q. 内部格付制度の再構築を計画していますが、活用出来る CRD のサービスやサポートはありますか。

A. 内部格付制度の再構築支援サービスがあります。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「内部格付制度の検証・再構築」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/rating/index.html

（3）内部格付検証の費用

Q. 内部格付検証サービスの利用を検討しています。料金が発生しますか。

A. サービスによって異なります。下記のとおりです。

1. 簡易格付検証サービス
   年会費内サービスであり、CRD 会員であれば料金は発生しません。
2. 内部格付制度の再構築支援サービス
   発生します。年会費とは別途有償の CRD 会員向けのサービスです。

なお、簡易格付検証サービスについては別途有償にて、更に踏み込んだ検証サービスも行っています。
料金体系は CRD 協会ホームページ「TOP」→「入会のご案内」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/admission.html

10. コンサルティングサービス（C.R.I.S.P）

10.1. サービス概要

（1）C.R.I.S.P について

Q. C.R.I.S.P とはどのようなツールですか。

A. 金融機関向けの信用リスク計量化システムです。本システムは CRD 協会と日鉄ソリューションズが共同で開発しています。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「信用リスク計量化」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/risk/index.html

（2）C.R.I.S.P の利用申込方法

Q. C.R.I.S.P を利用したいのですが、どこから申し込めば良いですか。

A. CRD 協会ホームページの、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
https://www.crd-office.net/CRD/utility/inquiry.html
なお、C.R.I.S.P の利用は CRD 会員であることが前提です。

（3）C.R.I.S.P の費用

Q. C.R.I.S.P を利用すると料金が発生しますか。

A. 発生します。年会費とは別途有償の CRD 会員向けのサービスです。
料金体系は CRD 協会ホームページ「TOP」→「入会のご案内」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/admission.html

10.2. ツールの利用方法

（1）端末入替（変更）時の手続き

Q. 行内の端末更新によって、C.R.I.S.P をインストールした PC を入れ替えます。何か手続きが必要でしょうか。

A. 手続きが必要です。
当ツールの利用にあたっては、CRD 協会事務局が発行する端末に固有のライセンスが必要になります。CRD 協会ホームページの、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
https://www.crd-office.net/CRD/utility/inquiry.html

（2）端末入替（変更）時のツール設定の移行

Q. PC 入れ替えに伴い、新 PC にデータ移行をしたところ、業種紐つきとシミュレーション設定の情報が移行できません。どのように対応すればよいですか。

A. それぞれ下記の方法で設定してください。

1. 業種紐つき設定の移行
   旧 PC の業種紐つき設定をエクスポートして、それを新 PC にインポートしてください。
2. シミュレーション設定の移行
   当設定についてはインポート・エクスポート機能がないため、お手数ですが新 PC で再度設定をお願いします。

（3）バージョン確認方法

Q. C.R.I.S.P のバージョンはどのように確認すればよいのですか。

A. ツールにログイン後の画面左下にバージョン（V ●.●.●.●）が表示されています。

11.コンサルティングサービス（住宅ローン共同データベース）

11.1. サービス概要

（1）住宅ローン共同データベースについて

Q. 自機関の住宅ローン債権管理の効率化、高度化を図りたいです。CRD で利用できるサービスはありますか。

A. 自機関ポートフォリオの分析レポートやデータ蓄積・スコア計算・ポートフォリオの収益計算ができる専用ツール、会員向けセミナーへの参加権が得られる住宅ローン共同データベースサービスがお勧めです。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「住宅ローン共同データベース」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/hl/index.html

（2）DaSCORE-HL について

Q. DaSCORE-HL にはどのような機能がありますか。

A. 自機関内の各種データの蓄積が可能となるほか、リスク評価面では提供モデルを活用して、将来にわたるデフォルトリスク予測や繰上げ返済リスク予測を行うことができます。
その他、分析機能が充実しており、ポートフォリオ集計や簡易な収益計算を行うことができます。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「住宅ローン共同データベース」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/hl/index.html

（3）DaSCORE-HL 利用の費用

Q. DaSCORE-HL を利用すると料金が発生しますか。

A. 発生します。年会費とは別途有償の CRD 会員向けのサービスです。
料金体系は CRD 協会ホームページ「TOP」→「入会のご案内」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/admission.html

12. コンサルティングサービス（アパートローン共同データベース）

12.1. サービス概要

（1）アパートローン共同データベースのサービスについて

Q. アパートローン共同データベースとはどのようなサービスですか。

A. 自機関のアパートローンデータの収集・蓄積やデータベース構築をサポートするサービスです。また、CRD に集約された共同データベースを用いて比較分析レポートや標準統計情報の提供、ワークショップも利用できます。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「アパートローン共同データベース」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/apl/index.html

（2）アパートローン共同データベースのデータベースについて

Q. アパートローン共同データベースとはどのようなデータベースですか。

A. 共同データベースプロジェクトに参画する CRD 会員から、賃貸住宅向け貸出に係る匿名情報（審査情報、期中実績情報などの共通のフォーマット）を CRD 協会に集約し、データベース化したものです。
このデータベースから比較分析レポートや、標準統計情報作成し参画する会員に提供します。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「アパートローン共同データベース」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/apl/index.html

（3）アパートローン共同データベースサービスの活用について

Q. 自機関の賃貸住宅向け貸出（アパートローン債権）管理に関して効率化、高度化を図りたいです。CRD で利用できるサービスはありますか。

A. アパートローン共同データベースがあります。
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「アパートローン共同データベース」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/apl/index.html

（4）DaSCORE-APL について

Q. DaSCORE-APL とはどのようなツールですか。

A. 自機関内のアパートローンに係る情報を一元的にデータ蓄積・管理することができるツールです。以下の機能があります。
1. 賃料インデックス搭載による、物件特性に応じた将来賃料減価の推計機能
2. 不動産鑑定士監修の費用項目自動推定機能
3. 多彩な帳票出力機能
概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「提供サービス内容」→「アパートローン共同データベース」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/service/apl/index.html

（5）DaSCORE-APL 利用の費用

Q.　DaSCORE-APL を利用すると料金が発生しますか。

A.　発生します。年会費とは別途有償の CRD 会員向けのサービスです。
料金体系は CRD 協会ホームページ「TOP」→「入会のご案内」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/admission.html

13. コンサルティングサービス（研修）

13.1. サービス概要

（1）CRD で開催しているセミナーについて

Q. CRD ではどのようなセミナーを開催していますか。

A. CRD では、信用リスク・市場リスク・統合リスク管理に関する各種セミナーを開催しています。開催実績含む概要は CRD 協会ホームページ「TOP」→「活動・取り組み」を参照してください。
https://www.crd-office.net/CRD/activities/index.html

（2）研修動画の配信について

Q. 研修動画配信サービスはどのように利用することができますか。

A. 専用申込フォームで申込後、Youtube で視聴できます。
詳しくは自機関の管理責任者がお持ちの管理 ID で CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「サービスに関する資料」→「1 サービス利用マニュアル」より研修動画配信サービスに関するご案内を参照してください。

14. 提供データ

14.1. 提供データ概要

（1）提供データの種類

Q. 提供データとは何ですか。どのような種類がありますか。

A. CRD 会員と CRD 協会の間で締結している「CRD サービス提供契約」に基づく、CRD 会員の取引先事業主体の信用情報のことを指します。
取引先事業主体の信用情報の内容に応じて、下記 4 種類の情報を、データファイル形式で CRD 協会に提供いただいております。

1. 法人財務／非財務データ
2. 法人デフォルトデータ
3. 個人事業主財務／非財務データ
4. 個人事業主デフォルトデータ

（2）データ提供開始の手続きについて

Q. 自機関のシステムからデータ提供運用を開始するまでに必要となる手続きには、どのようなものがありますか。

A. データ提供には CRD 所定のフォーマットや提供の際に使用するいくつかのサポートツールがあります。
詳しくは CRD ブラウザ・サービスにログイン後、「その他サービス」→「ドキュメントライブラリー」→「利用者インタフェース」の「8 データの提供について」を参照してください。

14.2.提供データの授受手続き

（1）複数ファイルの提供データ送付

Q. 提供データの作成ファイルをまとめて 1 媒体で送付してもよいですか。

A. はい。データ種類ごとのファイルを1つの媒体にまとめて送付することが可能です。
その際には各データが区別出来るよう、ファイル名は定められたネーミングルールを標準とし、ファイルに付与する名前と同様の名前を媒体授受票に記載してください。
ネーミングルールについては、利用者インタフェース「提供データレイアウト編」（「CRD ブラウザ・サービス」ドキュメントライブラリー）の P.38 の図表 2 を参照してください。

（2）エラーと判定された提供データの扱い

Q. 提供したデータにエラーがあった場合そのデータはどうなるのですか。

A. システムの自動チェックによりエラーとなったデータについては、CRDデータベースには蓄積されません。
例えば、過去 3 年分の連続データのうち、直近のデータにだけエラーがある場合には、直近データは蓄積されず、他の 2 年分はCRDデータベースに蓄積します。

14.3.データ伝送について

（1）データ伝送の概要

Q. 提供データの伝送についての概要を教えてください。

A. 提供データをインターネット経由で CRD に送付する提供方式です。
詳しくは CRD ブラウザ・サービス「ドキュメントライブラリー」より「提供データ伝送化手順書」を参照してください。

（2）伝送 ID 登録の制約

Q.　伝送IDを登録する際に、利用者名を部署名で申請することはできますか。

A.　できません。利用者 ID の管理方法として、伝送 ID の申請については、個人名にて申請をお願いします。

（3）伝送 ID 登録の適任者

Q.　データ伝送専用の利用者申請は1名ですが、誰にすればよいですか。

A.　データ伝送の実務を担当する方の申請をお願いします。媒体授受票の責任者または担当者などが該当します。

（4）担当者が異動した場合の対応

Q.　伝送の担当者が異動によって交代となりました。必要な手続きと作業を教えてください。

A.　「利用者情報登録（変更）票（管理責任者）」にて管理 ID の変更を申請してください。
申請様式は CRD ブラウザ・サービス認証画面の「各種申請様式」または、CRD ブラウザ・サービスの「ドキュメントライブラリー」よりダウンロードし、CRD 協会まで、PDF 化してメール送付、もしくは郵送してください。
メール送付先 ： crd-infosys@crd-office.net（CRD 協会 情報システム部）